

放射能に汚染された地域の家庭は、ひまわり BA ボードを張って自ら健康を守りましょう！

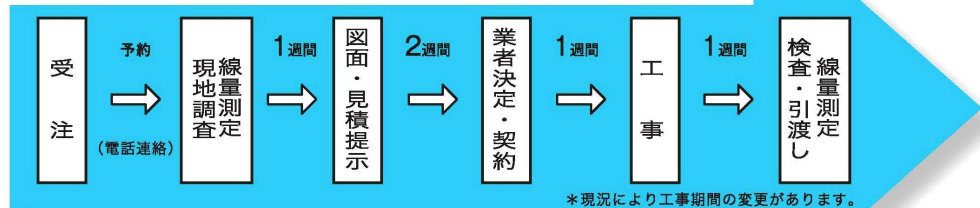


「ひまわり BA ボード」 で放射線量を低減しよう！

ボランティア団体の『ひまわりの種まき隊』は、家の中の放射線を少しでも減らして家族の健康を守るねらいで、放射線をシャットアウトするバリウムボードの活用を考案し、「ひまわりBAボード」の名称で普及キャンペーンを始めました。

●施工の流れ

ご依頼があれば、まず注文主の家を訪問して家屋内外の放射線量を測定します。同時に家屋の構造にふさわしい施工方法を岡田建築設計事務所決めて図面と見積もりを出し、正式決定したところで施工の工務店に指示します。



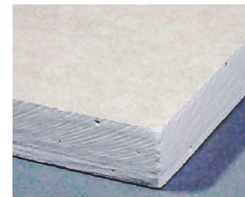
*現況により工事期間の変更があります。

ご注文は除染指定市町村の申込者から優先して着工になります。
有効期限：2012 年末日



◎ひまわり BA ボードは病院の建築資材として利用されています

放射線を通しにくいバリウム入りの「ひまわり BA ボード」は厚さ 12.5 mm、見た目は石膏ボードそっくり、ビニールクロスが張れるところも同じです。各種の検査に合格した F フォースター（改正基準法 F☆☆☆☆対応）の建材で、病院のレントゲン室などで放射線遮断材として実際に使われています。一般家庭では室内の壁や天井に内張りして放射線を低減します。



◎ひまわり BA ボード活用の考案者は福島県南相馬市出身の一級建築士です

ひまわりの種まき隊の古参メンバー、岡田栄さん（一級建築士）は福島県南相馬市の出身です。郷里の人々が原発事故による放射能汚染に苦しんでいることに胸を痛め、「なんとかしてみんなの健康を守りたい」と日夜思索するうちに、バリウムボードの活用を着想したとのこと。外の除染が進まないのなら、せめて家の中から放射線をシャットアウトしてしまえーという逆転の発想で、現実的な放射線対策です。

ボランティア団体ひまわりの種まき隊の活動報告は以下で確認出来ます。
http://www.e-bookland.net/campaign/ap_seminer.html

放射能教育セミナーも行っています
テキスト「セシウムの基礎知識」（永嶋國雄著）

ひまわり BA ボードの実証データ (マイクロシーベルト/時)

測定場所	測定者	線量	ひまわり BA ボード 1 層	ひまわり BA ボード 2 層	
A 邸 屋外 (福島県郡山市)	メーカー	1.7	1.0	0.8	2011/7/16
A 邸 2 階 居室 (同上)	同	0.57	0.28~0.29	—	2011/7/16
B 邸 2 階 居室 (郡山市内)	同	0.85	0.55	0.4~0.45	2011/7/30
福島県南相馬市馬場公会堂	ひまわりの種まき隊	0.56	0.21	—	2011/10/9

概算工事価格

1.8 万円/m²~

特別な医療用の建材（メーカーが特許出願中）なので値がはりますが、手の届かないほどではありません。施工費込みでおよそ 1.8 万円/m²。4.5 畳の子ども部屋の天井と四方の壁に張ると 60 万円、8 畳の寝室で 70 万円ほどです。（ビニールクロス込み。旅費や建具枠造作などは含まない概算。各種条件で金額は変わります。）

お問い合わせ ご相談 ご注文は

「ひまわりの種まき隊」まで

企画：ひまわりの種まき隊（代表 横山三四郎）
〒168-0082 東京都杉並区久我山 4-3-2 info@e-bookland.net
携帯：080-5534-9763 / Tel:03-5930-5663 / Fax：03-3333-1384
設計・施工管理：岡田建築設計事務所（所長 岡田栄）
〒247-0013 神奈川県横浜市栄区上郷町 113-57
携帯：090-9844-9662 / Tel：045-895-5003 / Fax：045-895-5009